



バイオコミュニティ関西 (BiocK)

～「集積」から「連携」へ～

2023年10月

事務局 NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議
公益財団法人都市活力研究所



内閣府バイオ戦略の概要

「バイオ戦略フォローアップ」のポイント

- ◆ 全体目標として「2030年に世界最先端のバイオエコノミー社会を実現」するため、「バイオ戦略2019」・「バイオ戦略2020」を策定し、**市場領域の拡大**に向け、市場領域ごとに目標を設定し、**バックキャスト等の基本方針**に基づき取組を推進
- ◆ 第6期基本計画のほか、**気候変動問題への対応の更なる加速**や**ワクチン・治療薬等の開発競争の激化**に代表される情勢変化など、最新動向を踏まえ、具体的な取組を充実させ、**戦略の実行構想を示す**べく、これまでの戦略をブラッシュアップした「**バイオ戦略フォローアップ**」を策定し、目標達成を目指す

バイオ関連市場の拡大

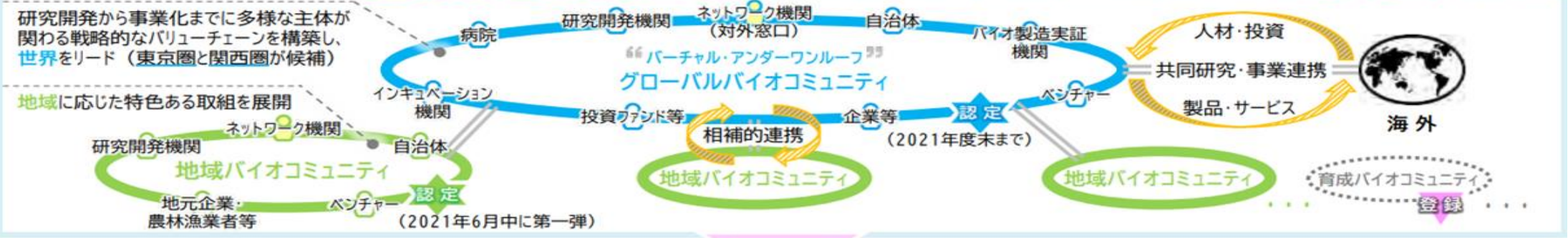
2030年時点で**総額92兆円**の市場規模を目指し、**市場領域施策**を推進

[2030年の市場規模目標] ※1 2025年 ※2 市場規模は公的保険外ヘルスケアサービス

<p>バイオ製造</p> <p>高機能バイオ素材、バイオプラスチック、バイオ生産システム等 [53.3兆円] ← 32.5兆円 (2018年)</p> <ul style="list-style-type: none"> バイオものづくりの実践に向けた開発・生産体制の整備 バイオプラスチック導入ロードマップに基づく生産設備・技術開発支援、政府率先調達等の取組の推進 	<p>一次生産等</p> <p>持続的・一次生産システム [1.7兆円] ← 0.3兆円 (2018年) 木材活用大型建築、スマート林業 [1.0兆円] ← 0.5兆円 (2018年)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「みどりの食料システム戦略」に基づく生産から消費までの各段階の取組やカーボンニュートラル等のイノベーションの推進 木材活用大型建築の設計技術等の整備 	<p>健康・医療</p> <p>生活習慣改善ヘルスケア、機能的食品等 [33.0兆円※1] ← 25兆円 (2016年) ※2 バイオ医薬品・再生医療等関連産業 [3.3兆円] ← 1.5兆円 (2020年)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「ワクチン開発・生産体制強化戦略」に基づく取組の実施を含むバイオ医薬品等の開発・生産体制の強化 3大バイオバンクの成果による大規模ゲノム・データ基盤の構築
--	---	--

バイオコミュニティの形成

人材・投資を呼び込み、市場に製品・サービスを提供するための体制
全国に多様で個性的なコミュニティ群を形成し、継続的に成長を支援することで、各市場領域で**バリューチェーン**を構築



データ基盤の整備

研究開発・事業化に必要なデータ基盤
 デジタル庁等の政府全体の共通の取組を前提に、異分野を含む**幅広く、柔軟なデータ連携**を可能とする環境を構築

バイオものづくり支援プラットフォーム	土壌関連データ	スマート育種プラットフォーム	食・マイクロバイオーム・健康情報データ	ゲノム・データ	+	バイオデータの連携・利活用に関するガイドライン (仮称) (2022年度中に策定)
--------------------	---------	----------------	---------------------	---------	---	---

社会像と市場領域

参考

〔 社 会 像 〕

全ての産業が連動した
循環型社会

多様化するニーズを満たす
持続的・一次生産が
行われている社会

持続的な製造法で
素材や資材を
バイオ化している社会

医療とヘルスケアが連携し
た
末永く社会参加できる社会

〔 市 場 領 域 〕

① 高機能バイオ素材（軽量性、耐久性、安全性） 取りまとめ省庁 経済産業省	<ul style="list-style-type: none"> 軽量強靱なバイオ素材市場の拡大が予測 素材技術・利用領域（車等）に強み
② バイオプラスチック（汎用プラスチック代替） 取りまとめ省庁 経済産業省	<ul style="list-style-type: none"> 海洋プラスチックごみによる環境汚染等が世界的課題 プラスチックの適正処理・3Rのノウハウ等に強み
③ 持続的・一次生産システム 取りまとめ省庁 農林水産省	<ul style="list-style-type: none"> 急成長するアジア・アフリカの農業生産性の向上が課題、食ニーズ拡大 世界レベルのスマート農業技術等に強み
④ 有機廃棄物・有機排水処理 取りまとめ省庁 経済産業省	<ul style="list-style-type: none"> アジア等の成長により廃棄物処理・環境浄化関連市場の拡大が予測 世界最高レベルの廃棄物・排水処理に強み
⑤ 生活習慣改善ヘルスケア、機能性食品、デジタルヘルス 取りまとめ省庁 経済産業省	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病増加。健康関連市場が拡大。デジタルヘルスに各国が着目 健康長寿国である健康データに強み
⑥ バイオ医薬・再生医療・細胞治療・遺伝子治療関連産業 取りまとめ省庁 健康医療戦略室	<ul style="list-style-type: none"> バイオ医薬品等の本格産業化と巨大市場創出が期待 伝統的基礎研究基盤、細胞培養技術に強み
⑦ バイオ生産システム（工業・食料生産関連（生物機能を利用した生産）） 取りまとめ省庁 経済産業省	<ul style="list-style-type: none"> 生物機能を利用した生産技術が米国を中心に急成長中 微生物資源・生物資源、発酵技術に強み
⑧ バイオ関連分析・測定・実験システム 取りまとめ省庁 経済産業省	<ul style="list-style-type: none"> バイオ産業の基盤として、大幅拡大が期待 先端計測技術、ロボティクス等要素技術に強み
⑨ 木材活用大型建築、スマート林業 取りまとめ省庁 林野庁	<ul style="list-style-type: none"> 木造化は温室効果ガス削減効果が高く、欧州、北米中心に着目 スマート林業に将来性、木造建築技術、美しい設計、施工管理に強み

市場領域ロードマップを策定



関西の地域特性、強みと課題

関西の強みと課題

バイオ関連産業の集積

- ✓ 歴史的に、医薬品、医療機器、醗酵などのバイオ産業が集積している
- ✓ 東部大阪を中心に、高度な技術を持つものづくり中小企業が集積している
- ✓ バイオ関連のCMO（受託製造）やCDMO（受託開発製造）事業が近年積極的に拡大されている

研究拠点と知の集積

- ✓ 高度な研究機関や質の高い研究者が集積している
- ✓ 再生医療や免疫の分野で質の高い研究開発活動を推進している
- ✓ スーパーコンピュータ「富岳」など、先端分野の研究開発をリードしている
- ✓ 研究開発型の民間企業が多く存在する
- ✓ 幅広い分野の多様なクラスターが発達しておりコンパクトに集積している
- ✓ 海外との共同研究や研究交流が活発に行われている

地域の魅力

- ✓ 大阪・京都・神戸は魅力的な都市として国際的な認知度が高い
- ✓ 関西国際空港は関西の玄関口であり、海外、特にアジアとのつながりが強い
- ✓ オフィス賃料や工業団地借料なども比較的安価であり優れたコスト競争力を有する

将来への期待

- ✓ 研究開発型産業振興のための大型プロジェクトが多く推進されている
- ✓ スタートアップ企業輩出の素地があり期待されている
- ✓ 大阪・関西万博2025が予定されており、未来志向が醸成されつつある

課題

- ✓ ベンチャー化のマインド、CXO人材、資金の不足
- ✓ スタートアップの認知度が低い
- ✓ 関西としてのまとまりがない

集積から連携へ

バイオ関連産業の集積

研究拠点と知の集積

地域の魅力

京都大学
 京都大学iPS細胞研究所(CiRA)
 京都大学iPS細胞研究財団 (CiRA_F)
 理化学研究所(けいはんな)
 地球環境産業技術研究機構 (RITE)
 京都リサーチパーク(KRP)

大阪大学
 大阪公立大学
 医薬基盤・健康・栄養研究所
 国立循環器病研究センター
 産業技術総合研究所(関西センター)
 理化学研究所(吹田)
 彩都、健都、中之島
 関西医薬品協会、道修町
 近畿バイオインダストリー振興会議
 都市活力研究所、LINK-J WEST

神戸大学
 理化学研究所(神戸)
 神戸医療産業都市(KBIC)/スーパーコンピュータ「富岳」
 先端バイオ工学推進機構(OEB)
 次世代バイオ医薬品製造技術研究組合(MAB)
 バイオロジクス研究・トレーニングセンター(BCRET)
 播磨科学公園都市/大型放射光施設「SPring-8」

集積

支援

連携

連携・連鎖の加速

幅広い市場領域において
バイオエコノミー社会を実現

BiocKの取組みにより
連携・連鎖をさらに加速させる

KSAC*、KSII**などの取組みにより
大学や研究機関の連携が進みつつある

* 京阪神スタートアップアカデミア・コアリション/文科省
 ** 関西イノベーションイニシアティブ/経産省

大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム*の
取組みによりスタートアップ支援が始まっている

* スタートアップ・エコシステム拠点都市/内閣府



バイオコミュニティ関西について

バイオコミュニティ関西について

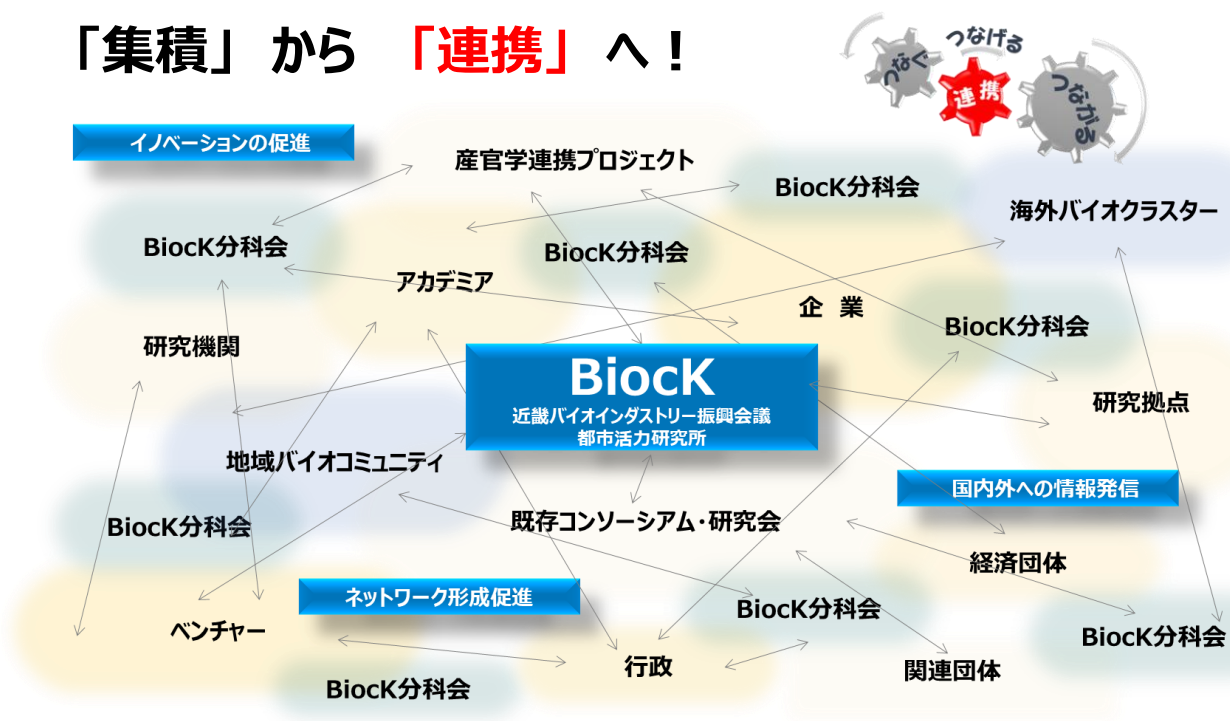
ビジョン	持続可能な社会実現のため、バイオファーストの発想を広げ、グローバルバイオコミュニティの形成をめざす
ゴール	関西を拠点にバイオ分野における究極のエコシステムをつくる
キーワード	「集積」から「連携」へ つなぐ、つなげる、つながる

「連携」が意味すること

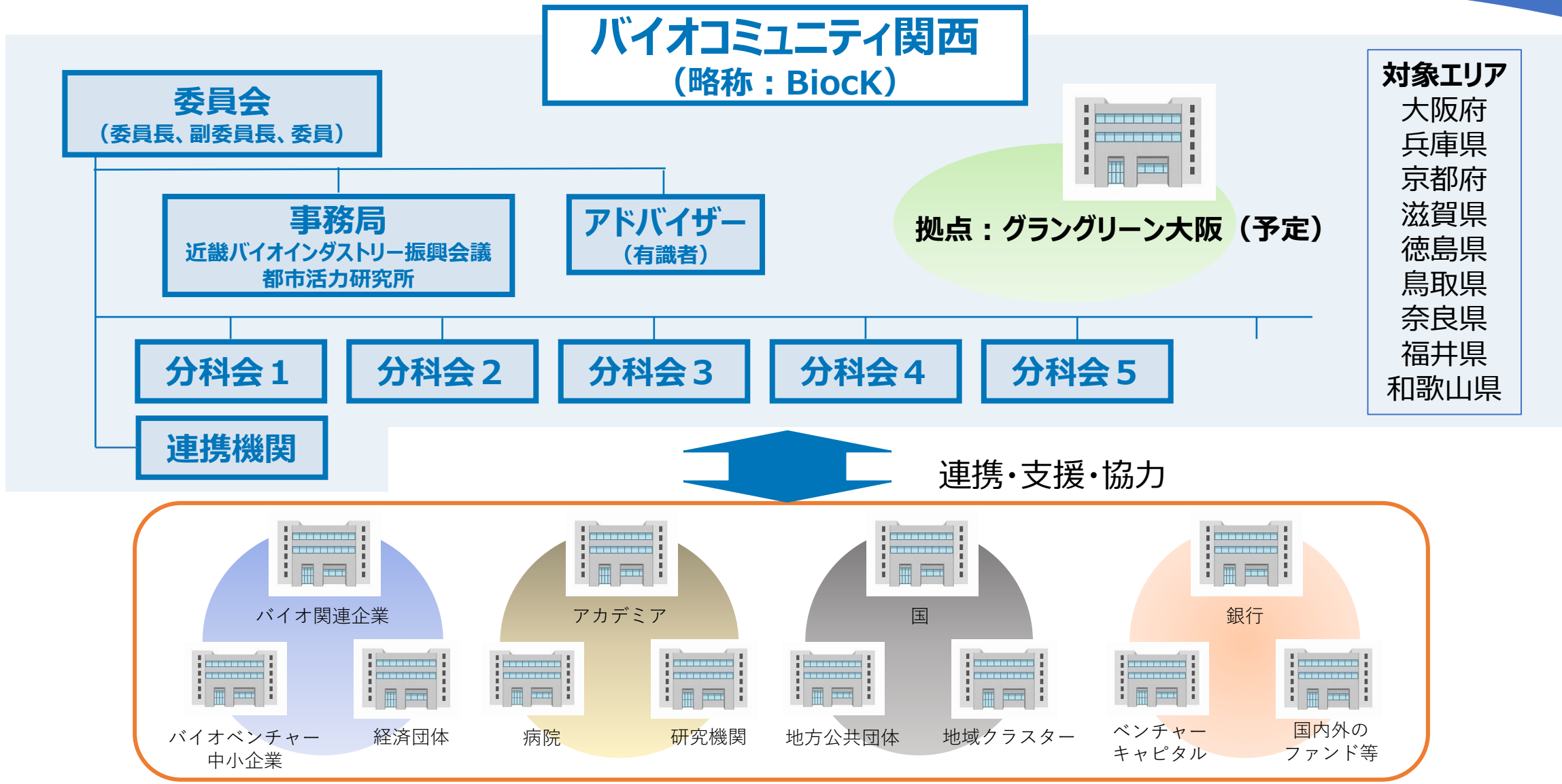
ネットワーク機関が中心となって、コミュニティ内の人と情報の交流を促進することにより、各機関がお互いの状況を深く理解し、適切な情報共有が進む状態をつくり出し、必要なパートナーと協力し、人・モノ・金・情報の好循環が進み、経済的な成長を達成するとともに、グローバルな存在感を増している状態

名称	<ul style="list-style-type: none"> ✓ バイオコミュニティ関西 ✓ Biocommunity Kansai ✓ 略称 BiocK (バイオック)
設立・認定	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 2021年7月1日設立 ✓ 2022年4月22日 内閣府よりグローバルバイオコミュニティに認定
アクションプラン	<ul style="list-style-type: none"> ✓ イノベーションの促進 ✓ ネットワーク形成促進 ✓ 国内外への情報発信
コミュニティのあり方	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 「産業界」中心のコミュニティとする ✓ バイオ界全体の連携を強化する ✓ 新たなイノベーションにつなげる

「集積」から「連携」へ！



バイオコミュニティ関西の組織



バイオコミュニティ関西 委員構成

2023年10月1日現在



役員	委員長	澤田 拓子	関西経済連合会ベンチャー・エコシステム委員会 委員長
	副委員長	諸富 隆一	関西経済連合会ベンチャー・エコシステム委員会 副委員長 関西経済同友会関西ブリッジフォーラム委員会 委員長
	副委員長 統括コーディネーター	坂田 恒昭	NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議 理事長 大阪商工会議所ライフサイエンス振興委員会 副委員長 全国バイオコミュニティ連絡会 会長
	事務局長	高田 清文	NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議 専務理事
	事務局次長	藤本 秀司	公益財団法人都市活力研究所 専務理事
委員	関西経済連合会 関西経済同友会 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立研究開発法人国立循環器病研究センター 国立研究開発法人産業技術総合研究所関西センター 国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 国立研究開発法人理化学研究所 独立行政法人製品評価技術基盤機構 公益財団法人地球環境産業技術研究機構 株式会社国際電気通信基礎技術研究所 関西健康・医療創生会議	大阪商工会議所 京都商工会議所 神戸商工会議所 徳島大学 大阪公立大学 関西医薬品協会 日本貿易振興機構大阪本部 独立行政法人中小企業基盤整備機構近畿本部 一般社団法人ライフサイエンス・イノベーション・ネットワーク・ジャパン 一般財団法人バイオインダストリー協会	大阪大学 京都大学 神戸大学 徳島大学 大阪公立大学 大阪府 大阪市 兵庫県 神戸市 京都府 京都市 滋賀県 徳島県 鳥取県 奈良県 福井県 和歌山県 堺市
事務局	NPO法人近畿バイオインダストリー振興会議		公益財団法人都市活力研究所

アクションプラン (1) イノベーションの促進

社会課題解決のためのオープンイノベーションを推進する責任あるコンソーシアム(分科会)を組成し、1企業、1研究機関では 解決できないテーマを取り上げて挑戦する

- ① **企業発オープンイノベーションの促進**
 - ✓ 関西企業を中心にテーマを募集し、中核企業が経営層のコミットメントを得て責任あるリーダーとなる
 - ✓ リーダー企業が中心となって関西にとどまらず国内外の関連機関を巻き込んで分科会を組成し、運営する
- ② **産学官連携プロジェクトとの連携**
 - ✓ 国や地方自治体が推進している産学官連携プロジェクトと連携し、必要に応じて分科会に位置づける
 - ✓ 他の分科会との連携を図るなど、BiocKのネットワークを活用して全体としての成果の向上をめざす

全ての活動のベースとなる以下の課題については特に注力し、分科会を立ち上げて取り組む

カテゴリ	課題	取組みの方向性
スタートアップ支援	ベンチャー化のマインド、人材、資金が不足 海外からの認知度が低い 特に開発後期を担うベンチャー数が極端に少ない	▶ CXO人材の育成(事業計画策定、知財確保など) シリーズB以降の資金調達 大阪・京都・ひょうご神戸コンソーシアム、KSAC、KSIIと協力 既存の枠組みにとられない資金提供の仕組の提案
人材確保	スタートアップの経営を担う CXO人材の不足 バイオ製造にかかわる人材の不足	▶ 人材交流によるCXO人材発掘プログラムの立ち上げ 起業家マインド育成のための高校生へのアプローチ バイオ製造人材育成プロジェクトとの連携
バイオファウンドリ	バイオ製造技術の確立には、技術開発と先行投資が必要 バリューチェーンを構築できれば大きな強みとなる	▶ バイオ製造技術、細胞製造技術に関するプロジェクト強化 CDMO、CMO、事業会社のバイオ製造拠点の利活用
データ連携と利活用	バイオ関連データの収集・統合・利用のルール作り 持続的に運用可能なシステムの構築	▶ 関西発のデータ連携システム構築 Society 5.0の実現



企業発オープンイノベーションの促進（13件）

分科会名称	社会課題分野	取組内容	リーダー機関	備考
バイオメタン分科会	環境・エネルギー	エネルギーのカーボンニュートラル化	大阪ガス株式会社	産官学から多くの研究機関が参画予定
プラスチック分科会	環境・エネルギー	バイオプラスチック	サラヤ株式会社	
メンタルヘルス分科会	ヘルスケア	社会生産性の向上	塩野義製薬株式会社	
パーソナルデータ分科会	ヘルスケア	パーソナルデータの利活用	西日本電信電話株式会社	
麹菌（国菌）ウェルビーイング分科会	生活習慣改善ヘルスケア	麹菌の健康効果、美容効果の解明	月桂冠株式会社	
ライフスタイルDX分科会	デジタルヘルスケア	デジタルを活用したライフスタイルのアップデート	サントリーグローバルイノベーションセンター株式会社	
スマートカルチャー分科会	持続的・一次生産システム	一次産業におけるバイオ機能の最大限活用	ヤンマーホールディングス株式会社	
木材・CLT利活用DX分科会	木材活用大型建築	Building Information Modeling(BIM) データ活用によるCLT再利用	株式会社竹中工務店	
バイオファウンドリ・クラスター分科会	モノづくりバリューチェーン	バイオモノづくり	株式会社バッカス・バイオイノベーション	
分析・計測分科会	バイオ分野全般	分析・計測によるバイオ産業の振興	株式会社島津製作所	
宇宙バイオ実験分科会	バイオ全般	人工衛星ペイロードを利用した日本発民間主導宇宙バイオ実験プラットフォームの構築	株式会社IDDK	
音でバイオの世界をかえる分科会	バイオ生産システム・ヘルスケア	バイオ生産、ヘルスケア領域への音の利用	オンキヨー株式会社	
スタートアップ分科会	スタートアップ支援	関西におけるスタートアップ支援	株式会社三井住友銀行	

新たな分科会の中核機能を担う「企業」・「産学官連携プロジェクト」募集中



産官学連携プロジェクトとの連携（13件）

分科会名称	社会課題分野	取組内容	リーダー機関	備考
デジタルバイオヘルス分科会	ヘルスケア	総合健康産業都市	国立循環器病研究センター 研究所	JST共創の場
フォトニクス生命工学分科会	ヘルスケア	フォトニクス生命工学	大阪大学	JST共創の場
瞳輝くウエルビーイング分科会	ヘルスケア	眼科を中心としたデジタルヘルスビッグデータによる幸福なライフスタイルの社会実装	東北大学	JST共創の場
フードロス分科会	持続的・一次生産システム	革新的低フードロス共創拠点	大阪大学	JST共創の場
未来型都市分科会	持続可能社会	未来型知的インフラモデル発信	大阪大学	JST共創の場
バイオマス分科会	カーボンニュートラル	バイオマス技術によるカーボンゼロエミッションの実現	東京農工大学	JST共創の場
細胞製造分科会	再生医療	細胞製造エコシステムの構築	大阪大学	AMED
再生医療分科会	再生医療	再生医療エコシステムの構築とグローバル化	大阪大学	
モダリティー分科会	ヘルスケア	抗体・遺伝子治療製品・ワクチン製造	次世代バイオ医薬品製造技術研究組合(MAB組合)	AMED・NEDO
ホワイトバイオ分科会	ホワイトバイオ関連	バイオフィアウンドリ事業	大阪大学(代表世話人)	NEDO
バイオ産業人材育成分科会	バイオ生産システム人材育成	バイオものづくりの実務を担うバイオ産業人材育成	大阪工業大学	NEDO
デジタルグリーン分科会	持続的・一次生産システム/ デジタルヘルス/バイオ生産	けいはんな学研都市と近郊農山村が相互補完する持続可能社会の実現	奈良先端科学技術大学院大学	
健康関数®分科会	健康脆弱化の予知・予防・改善	個別健康の最大化により健康寿命を延伸する	神戸大学、理化学研究所	

産官学から多くの研究機関が参画予定

新たな分科会の中核機能を担う「企業」・「産学官連携プロジェクト」募集中

分科会活動

第2回分科会会議

2022年8月31日開催
19分科会からの活動報告
意見交換



第3回分科会会議

2023年8月31日開催

分科会からの情報発信 **BiocKのWEBサイトにて**



2022/11/01

お知らせ

BiocK分科会の「プラスチック分科会」が共創の場形成支援プログラム 地域共創分野・育成型に採択
国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」…



2022/11/01

お知らせ

BiocK分科会の「健康くウェルビーイング分科会」が共創の場形成支援プログラム 共創本格型に採択
国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）の「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」…



2023/01/18

お知らせ

大阪大学 細胞製造コトづくりシンポジウム「行こう！中之島！」開催報告
2022年11月25日、大阪大学大学院工学研究科 細胞製造コトづくり拠点主催の「第3回細胞…」…



2023/02/09

お知らせ

パーソナルデータ分科会 活動報告
2023年2月7日、国立循環器病研究センターサイエンスカフェで行われました健都コーディネート…



2023/01/30

お知らせ

2022年度 麹菌（国菌）ウェルビーイング分科会 活動
■2022年度の学会発表麹菌Aspergillus oryzaeによるPET分解酵素の異種発…



2023/01/27

お知らせ

バイオマス分科会 活動掲載
私たちは、JST共創の場、形成支援プログラムの育成型拠点「炭素循環型社会実現のためのバイオエ…」…



2022/12/22

お知らせ

フードロス分科会近況
当該拠点は、JST共創の場、形成支援プログラムの「革新的低フードロス共創拠点」を育成型から本…



2022/12/16

お知らせ

スタートアップ分科会 近況
2022年12月、当分科会のメンバーが4社増え15社となりました。新たに参加したメンバー機関…



2022/12/13

お知らせ

バイオフィアンドリ・クラスター分科会 近況
2022年7月に当分科会の第一回キックオフウェビナーを開催し、『バイオフィアンドリの基礎』と…



2023/02/24

お知らせ

ライフスタイルDX分科会 腸note報道
ライフスタイルDX分科会で社会実装を目指している「腸note」アプリが、NHKの朝のニュース…



2023/02/21

お知らせ

バイオマス分科会活動情報
この度、国立研究開発法人科学技術振興機構（JST）「共創の場形成支援プログラム（COI-NE…」…



2023/03/05

お知らせ

バイオメタン分科会より”オンライン見学会”のお知らせ
「下水処理場バイオメタネーション」についての紹介動画です。バイオメタネーション紹介動画（約…

アクションプラン (2) ネットワーク形成促進

2023年10月1日現在

国内連携

バイオエコシステムの形成に向けて、国内連携を加速中！

◆第1回バイオコミュニティ連携会議

2022年2月2日、グランフロント大阪
グローバル：バイオコミュニティ関西 (Biocock)

Greater Tokyo Biocommunity (GTB)

- ローカル：
- 北海道プライムバイオコミュニティ
 - 鶴岡バイオコミュニティ
 - 長岡バイオコミュニティ
 - 福岡バイオコミュニティ
 - ひろしまバイオDXコミュニティ
 - 沖縄バイオコミュニティ

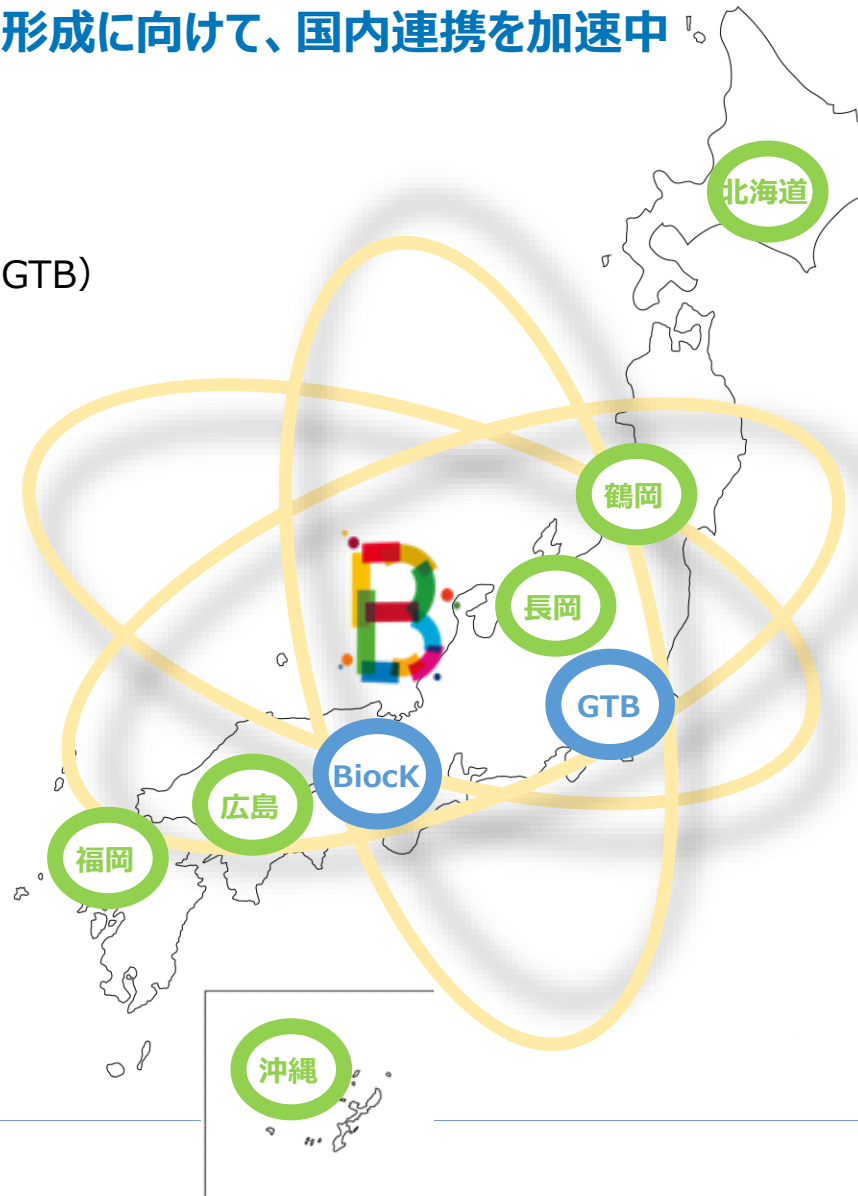
(年1回開催予定)



◆京阪神連携会議 (1~2か月に1回開催)

◆Biocock連携機関 (国内58団体)

京都サーチパーク株式会社 / 一般社団法人日本クラウドセキュリティアライアンス / 公益財団法人地球環境産業技術研究機構 / 公益財団法人大阪産業局 / 公益財団法人千里ライフサイエンス振興財団 / 理化学研究所 計算科学研究センター / 公益財団法人神戸医療産業都市推進機構 / 公益財団法人関西文化学術研究都市推進機構 / 長岡バイオエコノミーコンソーシアム / 一般社団法人鶴岡サイエンスパーク / 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 / 一般財団法人未来医療推進機構 / 関西イノベーションイニシアティブ / 久留米市 / 理化学研究所 放射光科学研究センター / 株式会社久留米リサーチ・パーク / 特定非営利活動法人関西健康・医療学術連絡会 / 関西広域連合広域産業振興局 / 理化学研究所バイオリソース研究センター / 特定非営利活動法人資源リサイクルシステムセンター / 国立大学法人 北海道大学 / ライフサイエンスイノベーション協議会[Willsame株式会社] / 京都バイオ計測センター / 大阪大学医学部附属病院未来医療開発部 / 滋賀県 / 公益財団法人京都大学iPS細胞研究財団 / PMKイニシアティブ / 独立行政法人工業所有権情報・研修館 / 「くすりのシリコンバレーTOYAMA」創造コンソーシアム(富山県) / 滋賀バイオ産業推進機構 / 一般社団法人大学寄附遺贈協会 / 公益財団法人大阪観光局 / 沖縄科学技術大学院大学(OIST) / 大阪外国企業誘致センター / 学校法人関西大学 / 国立大学法人奈良先端科学技術大学院大学 / 一般社団法人水素バリューチェーン推進協議会 / 独立行政法人酒類総合研究所 / 一般財団法人大阪科学技術センター / 近畿大学 / 京都府立大学 / 一般社団法人うめきた未来イノベーション機構 / 学校法人立命館 / ひろしまバイオDXコミュニティ / 沖縄バイオコミュニティ / 学校法人同志社 / 公益財団法人新産業創造研究機構 / 一般社団法人先端バイオ工学推進機構 / 一般社団法人日本バイオテック協議会 / 一般社団法人PHR普及推進協議会 / 学校法人常翔学園 大阪工業大学 / 群馬グリーン産業創出プラットフォーム / 地方独立行政法人京都市産業技術研究所 / 福井大学 / 一般社団法人日本MA-T工業会 / フォトライフ協議会(産総研-阪大OIL) / 山梨大学 / 公益社団法人農林水産・食品産業技術振興協会



アクションプラン (2) ネットワーク形成促進



国内連携

ビジネスマッチング、セミナー・シンポジウムを開催

◆関西バイオビジネスマッチング



バイオ技術分野における
シーズニーズのマッチング(ハンド)として、
「関西バイオビジネスマッチング」を完全オンラインで開催します。
新規事業の創出、新たなイノベーション開発の場として登録ご活用ください。

- 総実施期間** 2022年10月3日(月)～2022年11月18日(金)
- 実施方法** オンライン(2022年11月～2月の2か月間で継続実施)
- 募集対象** バイオ技術関連の企業、ベンチャー、アカデミア等
バイオ技術分野に関する企業等の募集も可
- 対象分野** バイオ技術分野全般
医薬、医療、創薬工学、研究支援、再生医療、ヘルスケア、食品、健康増進食品、化粧品、素材、化学、分析、畜水産、環境、エネルギー、デジタルAI等
- 参加費** 一般：2万円(税込)
会場：主催および賛助団体の会員は無料
近畿バイオイノベーター協議会 正会員(年会費1万円)
近畿バイオイノベーター協議会 賛助会員(年会費5万円)
近畿バイオイノベーター協議会 賛助会員(年会費10万円)
近畿バイオイノベーター協議会 賛助会員(年会費20万円)
近畿バイオイノベーター協議会 賛助会員(年会費30万円)
近畿バイオイノベーター協議会 賛助会員(年会費40万円)
近畿バイオイノベーター協議会 賛助会員(年会費50万円)
近畿バイオイノベーター協議会 賛助会員(年会費60万円)
近畿バイオイノベーター協議会 賛助会員(年会費70万円)
近畿バイオイノベーター協議会 賛助会員(年会費80万円)
近畿バイオイノベーター協議会 賛助会員(年会費90万円)
近畿バイオイノベーター協議会 賛助会員(年会費100万円)
- 申込方法** 近畿バイオイノベーター協議会のホームページから
お申し込みください
URL: <https://kankbio.com/informations/2750>

- 場所と時間の制約を受けません
- 異業種と出会えます
- マッチングサポートがあります
- 納得いくまで面談可能
- アカデミアの新しいシーズにも期待
- BiocKの情報が得られます

問合せ先: NPO法人近畿バイオイノベーター協議会 担当: 川島、園北、大橋
〒100-0005 東京都千代田区千代田1-15-15 15F
TEL: 06-4903-2107 FAX: 06-4903-2127 URL: <https://kankbio.com/>
E-mail: biomatching2022@kankbio.com



マッチングサポート
面談先の提案・紹介・勧誘
依頼数: 33件

ピッチ
システム内で開催
29団体発表

◆セミナー・シンポジウム

バイオコミュニティ関西 (BiocK) キックオフセミナー

日時 2022年5月27日(金) 16:00-18:10
会場 ライフサイエンスハブウェスト (定員: 50名)
大阪府大阪市中央区南船場4-1-3 物産館三井ビルディング4階
配信: Zoom (ウェビナー) 使用

- 16:00-16:05 開会の辞 (バイオコミュニティ関西 副委員長兼統括コーディネーター 坂田 恒昭)
- 16:05-16:25 ご講演① 「バイオコミュニティ関西への期待」 (内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 審議官 渡邊 景文 氏)
- 16:25-16:45 ご講演② 「バイオコミュニティ関西の挑戦」 (バイオコミュニティ関西 (BiocK) 委員長 澤田 拓子 氏)
- 16:45-17:25 ご講演③ 「英国からオンライン」 「英国のバイオコミュニティからの学びと」 (バイオコミュニティ関西に期待すること、日英連携の可能性) (タムプラーセラピューティクス社 取締役/アダーヂョセラピューティクス社 取締役/リゾバイオ社 社長/大阪大学 招聘教授 竹之下 恭志 氏)
- 17:25-18:05 ご講演④ 「米国からオンライン」 「日米連携によるスタートアップ支援とバイオコミュニティ関西に期待すること」 (MedVenture Partners 株式会社 取締役 CMO/Stanford University Program Director (U.S.) of Japan Biodesign, Stanford Byers Center for Biodesign, Co-Director of Asia Region, SPARK Global, Stanford SPARK 池野 文昭 氏)
- 18:05-18:10 閉会の辞 (バイオコミュニティ関西 (BiocK) 事務局長 高田 清文 氏)

キックオフセミナー2022年5月27日

BiocKシンポジウム 「再生医療最前線～関西から世界へ～」

2022年7月25日(月) 14:00-17:05

会場 ライフサイエンスハブウェスト 4F A・B会議室 (無観向席)
大阪市中央区南船場4-1-3 物産館三井ビルディング4階
配信: Zoom (ウェビナー) 使用

- 14:00-14:05 開会挨拶 (大阪大学 医学部医科 特任教授 澤 次郎 氏)
- 14:05-14:17 バイオコミュニティ関西 (BiocK) について (14:00-14:17) (バイオコミュニティ関西 (BiocK) 副委員長 兼 統括コーディネーター 坂田 恒昭 氏)
- 14:17-14:20 開会演説 (大阪大学 医学部医科 特任教授 澤 次郎 氏)
- 14:20-14:35 ご講演① 「再生医療の未来とバイオコミュニティ関西」 (大阪大学 医学部医科 特任教授 澤 次郎 氏)
- 14:35-14:50 ご講演② 「再生医療の未来とバイオコミュニティ関西」 (大阪大学 医学部医科 特任教授 澤 次郎 氏)
- 14:50-15:05 ご講演③ 「再生医療の未来とバイオコミュニティ関西」 (大阪大学 医学部医科 特任教授 澤 次郎 氏)
- 15:05-15:20 ご講演④ 「再生医療の未来とバイオコミュニティ関西」 (大阪大学 医学部医科 特任教授 澤 次郎 氏)
- 15:20-15:35 ご講演⑤ 「再生医療の未来とバイオコミュニティ関西」 (大阪大学 医学部医科 特任教授 澤 次郎 氏)
- 15:35-15:40 閉会挨拶 (大阪大学 医学部医科 特任教授 澤 次郎 氏)
- 15:40-15:55 ご講演⑥ 「再生医療の未来とバイオコミュニティ関西」 (大阪大学 医学部医科 特任教授 澤 次郎 氏)
- 15:55-16:10 ご講演⑦ 「再生医療の未来とバイオコミュニティ関西」 (大阪大学 医学部医科 特任教授 澤 次郎 氏)
- 16:10-16:25 ご講演⑧ 「再生医療の未来とバイオコミュニティ関西」 (大阪大学 医学部医科 特任教授 澤 次郎 氏)
- 16:25-16:40 ご講演⑨ 「再生医療の未来とバイオコミュニティ関西」 (大阪大学 医学部医科 特任教授 澤 次郎 氏)
- 16:40-16:55 ご講演⑩ 「再生医療の未来とバイオコミュニティ関西」 (大阪大学 医学部医科 特任教授 澤 次郎 氏)
- 16:55-17:00 閉会挨拶 (大阪大学 医学部医科 特任教授 澤 次郎 氏)

再生医療シンポジウム 2022年7月25日

ルール形成による市場創出

～国際的な標準化や制度構築の動向について～

2023年 3月9日(木) 13:15～15:45

オンライン開催 (Zoomウェビナー) 参加費無料

登録フォーム: <https://forms.gle/8K8K8K8K8K8K8K8K>

講演: 国際的な標準化、ルール形成に関する活動について (東京大学 工学部 教授 藤田 孝一 氏)

講演: 標準化政策の動向 (経済産業省 政策評価課長 藤田 孝一 氏)

講演: チームNITEの取組 (NITE 代表理事 藤田 孝一 氏)

トークセッション: これからの国際市場創出、拡大における課題 (仮)

ルール形成セミナー 2023年3月9日

バイオ戦略トークセミナー 「オープンイノベーションによる成功の秘訣」

日時 2023年8月3日(木) 14:00-16:15 ☆終了後交流会

会場 ライフサイエンスハブウェスト 4F A・B会議室 (先着70名)
大阪市中央区南船場4-1-3 物産館三井ビルディング4階
配信: Zoom (ウェビナー) 使用

バイオコミュニティ関西 (BiocK) では、オープンイノベーションを推進する分科会活動をおこなっています。1企業、1研究機関では解決できない複雑な社会課題に取り組むためには、お互いから知識、技術と資源により新しい発想を生み出すことが必要になります。今回のセミナーでは、長年オープンイノベーションに取り組んで来た経験の蓄積から、貴重なご質問をお話しいただき、成功の秘訣についてご講演いただきます。近く皆様のご参加をお待ちしております。

- 14:00-14:05 開会挨拶 (バイオコミュニティ関西 (BiocK) 副委員長 兼 統括コーディネーター 坂田 恒昭 氏)
- 14:05-14:25 ご講演① 「オープンイノベーションによる画期的な事業の創生を目指して」 (バイオコミュニティ関西 (BiocK) 副委員長 兼 統括コーディネーター 坂田 恒昭 氏)
- 14:25-14:45 ご講演② 「シリコンバレーで見てきた最先端イノベーション ～欧米事例と日本の現状～」 (東北大学 工学部 教授 藤田 孝一 氏)
- 14:45-15:05 ご講演③ 「シリコンバレーで見てきた最先端イノベーション ～欧米事例と日本の現状～」 (東北大学 工学部 教授 藤田 孝一 氏)
- 15:05-15:25 ご講演④ 「シリコンバレーで見てきた最先端イノベーション ～欧米事例と日本の現状～」 (東北大学 工学部 教授 藤田 孝一 氏)
- 15:25-15:30 休憩
- 15:30-16:10 パネルディスカッション (バイオコミュニティ関西 (BiocK) 副委員長 兼 統括コーディネーター 坂田 恒昭 氏)
- 16:10-16:15 閉会挨拶 (バイオコミュニティ関西 (BiocK) 事務局長 高田 清文 氏)
- 16:15-17:00 交流会

オープンイノベーションセミナー 2023年8月3日

アクションプラン (2) ネットワーク形成促進



海外連携

各国との連携事業により、情報交流を推進中

2023年10月1日現在

◆ **日本×英国（スコットランド）**
バイオフィotonics
先端研究最新情報
 分科会主催 2023年3月27日

◆ **日蘭シンポジウム－再生医療－**
 共催 パート1 2023年4月14日
 パート2 2023年5月19日



◆ **海外調査**
 (2023年度予定)
 ヨーロッパ

◆ **海外調査**
 (2023年度予定)
 イスラエル

◆ **日英ヘルスケアシンポジウム**
 共催 2023年2月27日



◆ **コロラド州知事 来阪**
 2023年3月31日
 大阪大学吹田キャンパス

◆ **海外調査**
 2023年5月28日～6月3日
 オセアニア
 デジタルバイオヘルス分科会（国循）
 JST共創の場プログラム

◆ 連携機関 (海外38団体)

英国総領事館 / 在大阪オランダ王国総領事館 / オーストラリアビクトリア州政府東京事務所 / バイエルン州駐日代表部 / カナダ領事館（名古屋） / アイルランド政府産業開発庁 / スウェーデン大使館 / デンマーク王国大使館 / フィンランド大使館 / University of Otago / NZTE / Techion Group Limited / NZ Product Accelerator / Maurice Wilkins Centre / High Value Nutrition NSC / Consortium for Medical Device Technologies (CMDT) / スコットランド国際開発庁 / 在大阪スイス領事館 / 在イスラエル日本国大使館 / ベルギー・フランダース政府貿易投資局 / 大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館 / 在京都フランス総領事館 / ノースカロライナ州政府日本事務所 / MedTech Actuator / タイ王国大阪総領事館 / ケベック州政府在日事務所 / Japan Society of Northern California / Bioindustry Park Silvano Fumero - bioPmed Piemonte Innovation Cluster / Life Science Nord Management GmbH / Lyonbiopole / スペイン大使館経済商務部 / 米国ミネソタ州政府日本事務所 / ビジネス・オレゴン 日本事務所 / Oxford University Innovation, Representative in Japan / Auckland UniServices Limited / 在大阪オーストラリア総領事館 / Pistoia Alliance / 在大阪・神戸米国総領事館

● 連携機関

アクションプラン (3) 国内外への情報発信

関西バイオ情報の発信

- ✓ 関西の活動・ポテンシャルの情報発信
- ✓ 市民を巻き込んだ情報発信
- ✓ 経済安全保障に関する情報発信

関西ブランドの構築

- ✓ 大阪・京都・神戸の認知度は高いが、関西の認知度は低い
- ✓ バイオ情報を関西全体として発信することにより、関西ブランドの価値向上、認知度向上につなげる

大阪・関西万博2025

- ✓ 世界にアピールする大きなチャンスであり、BiocKとして実証実験に参画する
- ✓ これを契機として、社会実装を実現していく



ロゴ、WEBサイト、紹介資料、動画、セミナー、シンポジウム、個別面談、他

BiocK WEBサイトで情報発信中！



<https://biock.jp/>

- イベント情報
- 分科会活動
- 連携機関

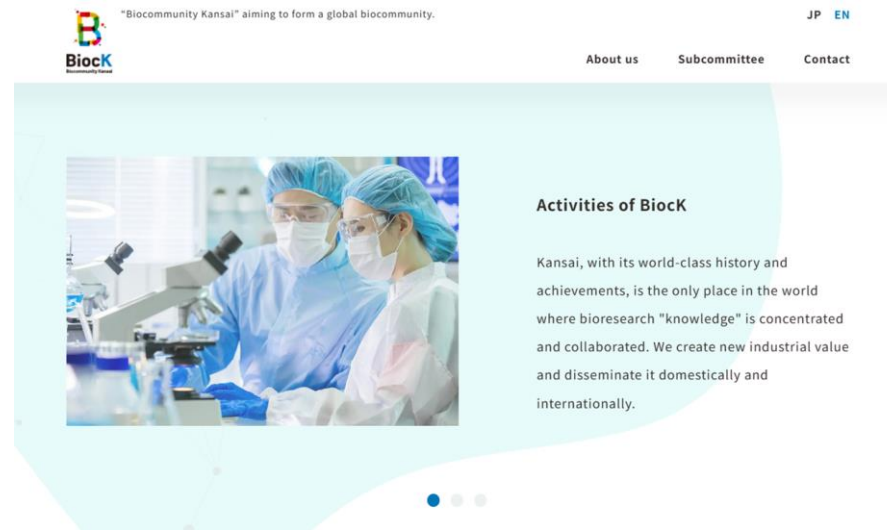




BioJapan2022出展 2022年10月



英文ホームページ開設 2022年10月



関連団体のイベントの情報を発信 HP掲載、メルマガ配信：年間約120件



国際シンポジウム企画

テーマ： プラネタリーヘルス
 開催形式： 国際シンポジウム形式
 日程： 2025年4月17日（木）
 18日（金）
 会場： 調整中

BiocKおよび各団体からのお知らせ HP掲載、メルマガ配信：年間約50件

